

2009年8月1日付け

今年上半期、一日平均78社が起業

今年上半期、金融危機は武漢市の新規企業創設の動向には影響せず、企業の増加数は今までで最も多くなった。情報によると、上半期市内の企業は14,205社増加し、平均すると毎日78社が創業し、去年同期と比べ16社増えた。

内訳は民間企業が13,259社で9割を超え、去年より28%増加した。個人投資家は2.6万人で、増加率は27.8%に達した。新会社の成立により就業機会も雇用人数ベースで8.6人にのぼり、去年同期に比べて求人数は1,531人増加した。

2009年8月8日付け

はじめての「国民健康の日」に市民数万人がマラソンに参加

今年の8月8日は中央政府国務院が制定した初の「国民健康日」となった。今朝から武漢漢口長江バンドでは、市民数万人が10キロマラソンを完走した。お年寄りから学生までそれぞれが、皆情熱をもち、元気にあふれ、武漢市で健康ブームを起こした。

数万人の市民ランナーは美しい長江バンドにある市役所広場から出発し、バンド車道を横断し、長江第二橋まで走り、それから折り返して武漢港の三陽広場でゴールした。

また同時に120名の自転車愛好者が主催した「自転車での健康づくり！」活動も開催された。最年長者は65歳で、最年少者は17歳であった。健康、環境、トレンドをキーワードに、サイクリングを武漢の健康生活にしようと活動している。

今朝は武漢市民がまさしく「健康づくり、娯楽づくり」を楽しみ、生き生きとした光景がくりひろげられた。



マラソンのスタート



自転車ドライブ